

報道関係者各位

2009 年 9 月 3 日(木)

デジタルハリウッド大阪校

豪華二本立て！

話題の映画 2 作品のスペシャルセミナー開催

<1 本目>

『呪怨』シリーズの清水崇監督、来校！

日本映画史上初フルデジタル 3D 実写長編映画『戦慄迷宮 3D』ティーチ・イン

開催日時：2009 年 9 月 15 日(火)15:30～16:30

<2 本目>

デジタルハリウッド卒業生であるポリゴン・ピクチュアズの長崎高士氏、来校！

映画「ホッタラケの島～遥と魔法の鏡～」

エンドクレジットを読み解く～CG アニメーション映画に必要な制作布陣～について語る

開催日時：2009 年 9 月 18 日(金)17:30～18:40

会場：デジタルハリウッド大阪校

IT 関連及びデジタルコンテンツの人材育成スクール[デジタルハリウッド](運営会社：デジタルハリウッド株式会社、本校/本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古賀鉄也、学校長：杉山知之)では、話題の映画2本のスペシャルセミナーをデジタルハリウッド大阪校で開催いたします。

1 本目は、劇場版『呪怨』、『呪怨 2』が日本で立て続けに大ヒット、そして全米で公開された『THE JUON/呪怨』、『呪怨 パンデミック』で、なんと2 作品連続で全米初登場 No.1 という偉業を成し遂げた日本を代表する映画監督、清水崇氏のティーチ・インの開催です。

今回はギネスブックに正式認定されている世界最長・最恐のお化け屋敷「戦慄迷宮」が原案の日本映画史上初フルデジタル 3D 実写長編映画『戦慄迷宮 3D』(10 月 17 日(土)梅田ブルク7 ほか全国ロードショー)を題材に、製作秘話や 3D 映画については勿論、その他色々とお話させていただきます！

『戦慄迷宮 3D』 <http://3d-shock.asmik-ace.co.jp/>

日時：9 月 15 日(火)15:30～16:30

会場：デジタルハリウッド大阪校 B1 セミナールーム



© ショック・ラビリンス・フィルム・コミッティ 2009.

2本目は、現在公開中のフルCG映画「ホッタラケの島～遥と魔法の鏡～」のCG監督を務めた、デジタルハリウッド卒業生である株式会社ポリゴン・ピクチュアズの長崎高士氏を迎え、「エンドクレジットを読み解く～CGアニメーション映画に必要な製作布陣～」と題して、製作の舞台裏をご講演いただきます。

「ホッタラケの島～遥と魔法の鏡～」 <http://www.hottarake.jp/>

日時：9月18日（金）17:30～18:40

会場：デジタルハリウッド大阪校 B1 セミナールーム



© 2009 フジテレビジョン / Production I.G / 電通 / ポニーキャニオン

つきましては、9月15日（火）15時30分、ならびに9月18日（金）17時30分より開催いたします当イベントに、万障お繰り合わせの上、ご参加並びにご取材いただけますようお願い申し上げます。

取材ご希望の方はEメールにてお申し込みください。

（デジタルハリウッド広報宛 press@dhw.co.jp）

【開催概要】

>> <http://school.dhw.co.jp/event/osaka/>

『戦慄迷宮 3D』

日時：2009年9月15日（火）15:00 開場、15:30 開始、16:30 終了予定

『ホッタラケの島～遥と魔法の鏡～』

日時：2009年9月18日（金）17:15 開場、17:30 開始、18:40 終了予定

会場：デジタルハリウッド大阪校 B1 セミナールーム

「JR大阪駅」「阪急梅田駅」から徒歩10分。「地下鉄南森町駅」「地下鉄東梅田駅」から徒歩7分。

大阪校の地図はこちら → http://dhw.weblogs.jp/_osaka/

参加：無料・要予約

対象：一般の方およびデジタルハリウッドスクール在・卒業生、デジタルハリウッド大学在・卒業生

申し込み方法：右記フォームにて受付 → <http://school.dhw.co.jp/event/osaka/>

問い合わせ：デジタルハリウッド大阪校 TEL 0120-655-810 E-mail osaka@dhw.co.jp

（※マスコミの皆様は上記フォームよりお申し込みされませんようご注意ください）



◆清水崇 監督プロフィール

1972 年生まれ、群馬県出身。黒澤清監督・高橋洋氏らの推薦を受け、関西テレビの短篇枠(98年)で映画デビュー。オリジナル脚本によるVシネマ「呪怨」「呪怨 2」(99年)が口コミで話題となり、劇場版『呪怨』(02年)『呪怨 2』(03年)が立て続けにヒット。サム・ライミ監督のプロデュースの元、直接依頼を受け『THE JUON/呪怨』(04年)を監督。興行収入1億ドルを突破するメガヒット、2週連続全米 No.1(日本人監督としては史上初)を果たす。『呪怨 パンデミック』(06年)も全米 No.1 の連続制覇。超低予算で制作された『稀人』(04年)はブリュッセルの映画祭でグランプリを受賞。他に『富江 re-birth』(01年)『輪廻』(05年)など、コメディに『幽霊 VS 宇宙人』シリーズ(00～07年)、連続ドラマ「怪奇大家族」(04年)、『非女子図鑑(OP&ED)』(08年)など。

◆長崎高士 CG 監督プロフィール

(デジタルハリウッド卒 株式会社ポリゴン・ピクチュアズ 映画「ホッタラケの島」CG 監督)

1999 年、ポリゴン・ピクチュアズ入社。アニメーター、TD を経て CG ディレクターに。

代表作『デジタル所さん』『イノセンス』『スカイ・クロラ The Sky Crawlers』『ホッタラケの島～遥と魔法の鏡～』

【当プレスリリースに関するお問い合わせ、取材お申込み】

デジタルハリウッド株式会社 広報戦略部 パブリックリレーションズグループ: 川村

mail:press@dhw.co.jp TEL: 03-5281-9248

<大阪校スペシャルセミナー 取材お申し込み方法>

当セミナーの取材ご希望の皆様は下記フォームにご記入の上、開催日前日までに E メールにてお申込みください。

■取材に関する留意事項(※必ずご一読ください)

- ・取材の方は開始 10 分前までに会場へお越しください。
- ・入場の際は受付にて身分の確認できるものをご提示願います。(名刺で結構です)
- ・駐車場の用意はございませんので、各社でご手配願います。

<<大阪校スペシャルセミナー 取材申し込みフォーム>>

貴社名 :

貴社媒体名 :

お名前 :

電話番号 :

メールアドレス :

取材形式(該当を全て記載) : スチール / TV カメラ / ペン

取材希望セミナー: 戦慄迷宮 3D / ホッタラケの島～遥と魔法の鏡～

→ メール返送先:press@dhw.co.jp

(件名:「大阪校 SP セミナー」取材希望)